令和３年度

社会福祉法人経営者研修会

人事管理コース

ふれあいネットワーク 全国社会福祉協議会

中央福祉学院 ロフォス湘南

コロナの時代に求められる

「人を育てる経営」とは

オンライン（動画視聴）開催

【視聴期間】令和４年３月10日～３月31日

開催趣旨

福祉分野では長く人材確保難が続いていますが、人口構造の変化による労働力人口の減少により、今後全産業的に確保が困難な状況が進むものと考えられます。

福祉サービスは、まさに人材が支えるものであり、地域の福祉ニーズに継続的・安定的に対応して、質の高いサービスを提供し、必要な事業を展開していくうえでのカギを握っています。

コロナ禍以降の状況を踏まえつつ、これからの社会福祉法人に求められる人材の確保・定着・育成を推進することを目的に本研修会を開催します。

本研修おススメの3つの特徴

社会福祉法人経営者等が、「今」関心のあることをしっかりと学べます

福祉分野の制度動向等をふまえ、社会福祉法人経営者に関心の高い知識、情報をタイムリーに提供いたします

中央福祉学院だからお届けできる、第一線の講師による充実したプログラム

福祉に関する研修を専門に運営してきた本学院だからこそできる、各分野で活躍されている講師陣による研修プログラムを提供いたします（次ページ参照）

映像配信受講だから、忙しくてもスキマ時間にじっくり学習可能です

期間内であればいつでも、何度でも視聴可能なため、忙しい経営者の方々でもしっかりと学習できます

受講対象

社会福祉法人の役員及び社会福祉法人経営に携わる者

※設立準備中の法人は対象外です

開催日程（期間）

令和4年 3月10日～3月31日

※期間内はいつでも何回でも視聴できます

受講料

26,200円（税込）

※視聴のための通信料は各自でご負担ください

開催形態

インターネットによる動画配信

※視聴のための通信環境は各自でご用意ください

お申込み ▶ 令和4年2月10日(木) までに、郵便 又は FAX にてお申込みください。(p.4 参照)

お問い合わせ先 E-mail : z-gakuin@shakyo.or.jp　Tel : 046-858-1355

研修プログラム

講　義　60分

コロナ禍以降の人材確保のあり方
～「成功」につながる採用活動のポイント～

株式会社ビジネスリサーチラボ
代表取締役　伊達　洋駆 氏

コロナ禍により、多くの企業でオンライン採用が始められるなど、人材確保を取り巻く環境が大きく変わりつつある。
そのようななか、これからの採用活動において必要な取り組みや求職者への発信や関わり方など、求人側にとっても求職者にとっても「成功」といえる採用に結びつけるためのポイントについて学ぶ。

講　義　60分

全員戦力化のための人財マネジメント

学習院大学　教授／
一橋大学　名誉教授　守島　基博 氏

人材難が恒常化するなか、限られた人材をいかに活性化させるかが非常に重要となる。
職場のリーダーであるミドル層を機能させ、働きがいや働きやすさ、公平感を感じられる環境づくり等により、働く大多数の人材を「人財」とするための、経営者としての視点を学ぶ。

講　義　90分

「人を大切にする経営」と
人材育成、職員のキャリア形成の視点から

㈱イマージョン
代表取締役社長　藤井　正隆 氏

職員をはじめとする関係者の信頼と幸福度を高め、持続的・安定的な発展をもたらす「人を大切にする経営」は、福祉分野においてこそ求められる。
多様化する人材に対し、自身の将来の成長を描き安心して働くことができる環境整備の方法を中心に、福祉分野での取り組み方について探る。

講　義　90分

コロナの時代における
ソーシャルワーク現場での人づくり

元　梅花女子大学
准教授　植田　寿之 氏

利用者や家族等の支援にあたって、深刻な苦情への対応等、高い対人能力が求められる場面が増えてきている。また、コロナ禍により対面での授業・実習の経験が乏しい職員が今後増えてくることが想定される。
このようななか、職員の対人援助の能力を高め、心身をサポートするための方法について、ミドル層が担うスーパービジョンの力量向上を中心に学ぶ。

講　義　60分

これからの社会福祉法人に求められる
地域共生社会の担い手を育てるための視点

同志社大学
教授　永田　祐 氏

大きく時代が変わろうとする中、経営者にはこれから求められる経営の方向を見定め、必要な人材を計画的に確保、養成していくことが求められる。
今後わが国がめざす地域共生社会の実現に向けて社会福祉法人に求められる役割と職員に求められる専門性について学ぶ。

講　義　60分

個人も組織も成長する職場・働き方とは

元東レ経営研究所社長、
㈱佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表　佐々木　常夫 氏

人口減少社会を迎え、必要な人材を確保していくためには、多様な働き方のできる柔軟な仕組みにより、女性や再雇用者、障害者などの活躍を可能とするとともに、働き方の見直しによる生産性向上や業務負担の軽減・効率化が必要となる。
組織がさらにステップアップするために、働き方改革に挑戦するうえでの考え方を学ぶ。

【郵送先】全社協・中央福祉学院（〒240-0197　神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-44）
【ＦＡＸ】046‐858‐1356

お申込みの際は、本用紙を必要部数コピーしてお使いください。（申込書の控えをおとりください）

令和３年度社会福祉法人経営者研修会

受講申込書（□経営管理　□人事管理）コース

〔申込締切〕
令和４年２月10日（木）

※受講するコース名にチェック☑を記入してください（両方も可）

フリガナ		生　年　月　日
受講希望者 氏　　名		（西暦） 年　　月　　日

以下、選択肢の項目はいずれか該当するものを○してください

勤務先名称・現職名・住所等	法人名	1. 社会福祉法人 2. その他	〔法人名〕			
	勤務先種別	1. 行政　2. 保護施設　3. 高齢者関係 4. 障害者関係　5. 児童関係　6. 母子施設 7. 法人本部　8. その他	〔勤務先種別名詳細〕（例：特別養護老人ホーム、など）			
	勤務先名称					
	受講者職種	1. 経営者　2. 管理者 3. 職員　4. その他	〔職種名詳細〕（例：施設長など）	福祉職経験年数	現職年数 年　月	通算年数 年　月
	勤務先所在地連絡先	〒　　－ TEL　（　　）　FAX　（　　） メールアドレス：　　@	※ 資料の送付をご自宅に希望される方は下記通信欄にご自宅住所をご記入ください。			

【その他（受講者アンケート・通信欄等）】

本研修会を過去に受講したことがありますか		1. はい（あります） 2. いいえ（ありません） ⇨	※「ある」と回答された方は、直近で受講された研修をお知らせください。 （コース名）・経営管理　・人事管理　・サービス管理	年頃

中央福祉学院の他の経営者向け研修を過去に受講したことがありますか		1. 社会福祉施設長資格認定講習課程　2. 福祉施設長専門講座　3. いいえ（ありません）

本研修会を知った手段		1．中央福祉学院ホームページ　2．本学院からの直接送付（DM）　3．都道府県社協から 4．市町村社協から　5．職場内で　6．経営協の会報同封の案内　7．その他（　　）

通信欄	

以下中央福祉学院使用欄　※記入は不要です

取りまとめ自治体コード　□□□□□　　受付番号　□□□□□ － □□□□

【個人情報について】

受講者の皆様に関する個人情報は、①全国社会福祉協議会中央福祉学院が行う研修の受講者台帳の作成、研修テキストや各種資料の送付、履修状況管理、研修終了後の履修証明書の発行等の研修事業関連、②全国社会福祉協議会もしくは全国社会福祉協議会を構成する各種組織が行う研修事業および出版物に関するご案内のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。

その管理については、全国社会福祉協議会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。

※ 全国社会福祉協議会のプライバシーポリシー等は、全社協ホームページに掲載しています。（http://www.shakyo.or.jp/kojin.html）